



平成30(2018)年度 第11号

りんぼかん

## 隣保館だより

発行責任者 豊後大野市隣保館  
 〒879-6441  
 豊後大野市大野町田中 74 番地 1  
 TEL 0974-34-3603

### こんにちは、隣保館です

飲食店等のアルバイトの方が、不適切な動画をインターネット上に投稿して炎上しているニュースを見ました。会社側は損害賠償請求を検討しているそうです。悪ふざけの代償は高くつくようです。

動画を投稿した人の理由は「友達にアピールするためにやった」ということです。限られた人しか動画を見ないと思っっているようですが、インターネットは全世界につながっています。世界中の人に向けて情報発信していることを忘れずに、節度をもってインターネットを使用しましょう。

### 隣保館人権講座を開催しました

隣保館人権講座を2月14日に開催しました。当日は100名を超える参加がありました。

大分県生活環境部 人権・同和対策課 調整班 主査(うつ病アドバイザー) 安部(あんべ) 誠さんを講師に迎え、「うつ」地獄から帰ってきた!と題して講演をいただきました。

安部さんから、ご自身がうつを発症してからどのように回復していったかをお話いただきました。うつかもしれないと自分でも気づいていましたが、差別されるのが怖くて、なかなか病院に行けなかったそうです。症状が悪化し、仕事を休んで治療していく中で気持ちが前を向いたきっかけは、家族・上司・同僚からかけられた言葉だったそうです。そして、うつを経験することで価値観の変化が起きて、偏見が少なくなり、人の優しさに敏感になったとのことでした。

最後にオカリナの演奏で「竹田の子守唄」を参加者も一緒に歌いました。

参加者の感想では、「言葉は薬」が印象に残った方が多くいました。参加してよかったという声もたくさんいただきました。

隣保館では今後も人権講座を開催していきますので、ぜひご参加ください。



